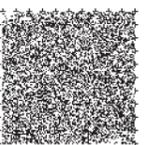
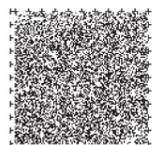


## 第4部

# 計画推進の仕組み

第4部では、重点的に取り組むプロジェクトを定める「重点プロジェクト」やPDCAマネジメントサイクルを確立させるための「行政評価制度」、分野横断的な視点をもたらす「SDGs」について記載しています。

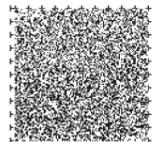


# 第1章 重点プロジェクト

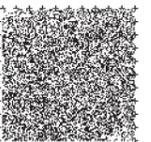
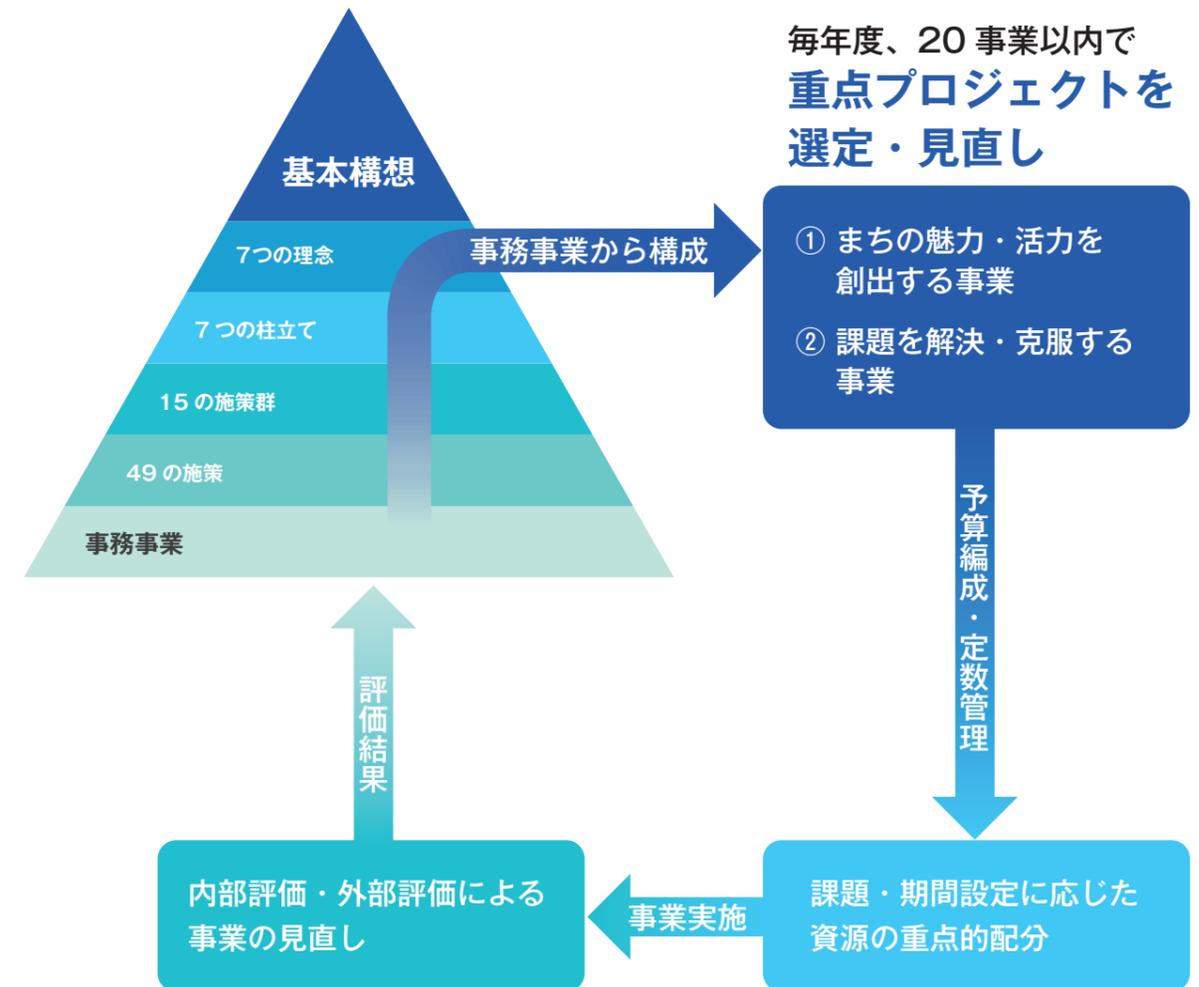
これまで、区は「治安」「学力」「健康」「貧困の連鎖」の4つをボトルネック的課題として位置付け、様々な取組を推進してきました。それぞれの課題に対して着実に成果は現れてきていますが、未だ解決には至っていません。

また、変化が激しく、将来の予測が困難なVUCA（変動性：Volatility、不確実性：Uncertainty、複雑性：Complexity、曖昧性：Ambiguity）と呼ばれる現代では、企業をはじめとする民間部門だけでなく、行政においても変動する状況に迅速に対応するとともに、不確実性に備え、複雑な問題に対処するための柔軟な経営が必要です。また、曖昧さに対しても果敢に挑戦し、適応していく姿勢が求められます。

このような状況の中、限られた資源を効果的に配分し、課題解決を推進するため、特に優先的かつ集中的に推進していく必要がある事業群を「重点プロジェクト」として設定します。重点プロジェクトには、予算や人材を重点的に配分するとともに、庁内評価のほか、足立区区民評価委員会による外部評価を受けることで、多角的な視点による事業の見直しを促進し、戦略的な事業展開を図ります。



## 重点プロジェクト運用イメージ



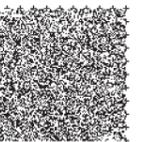
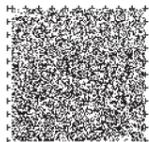
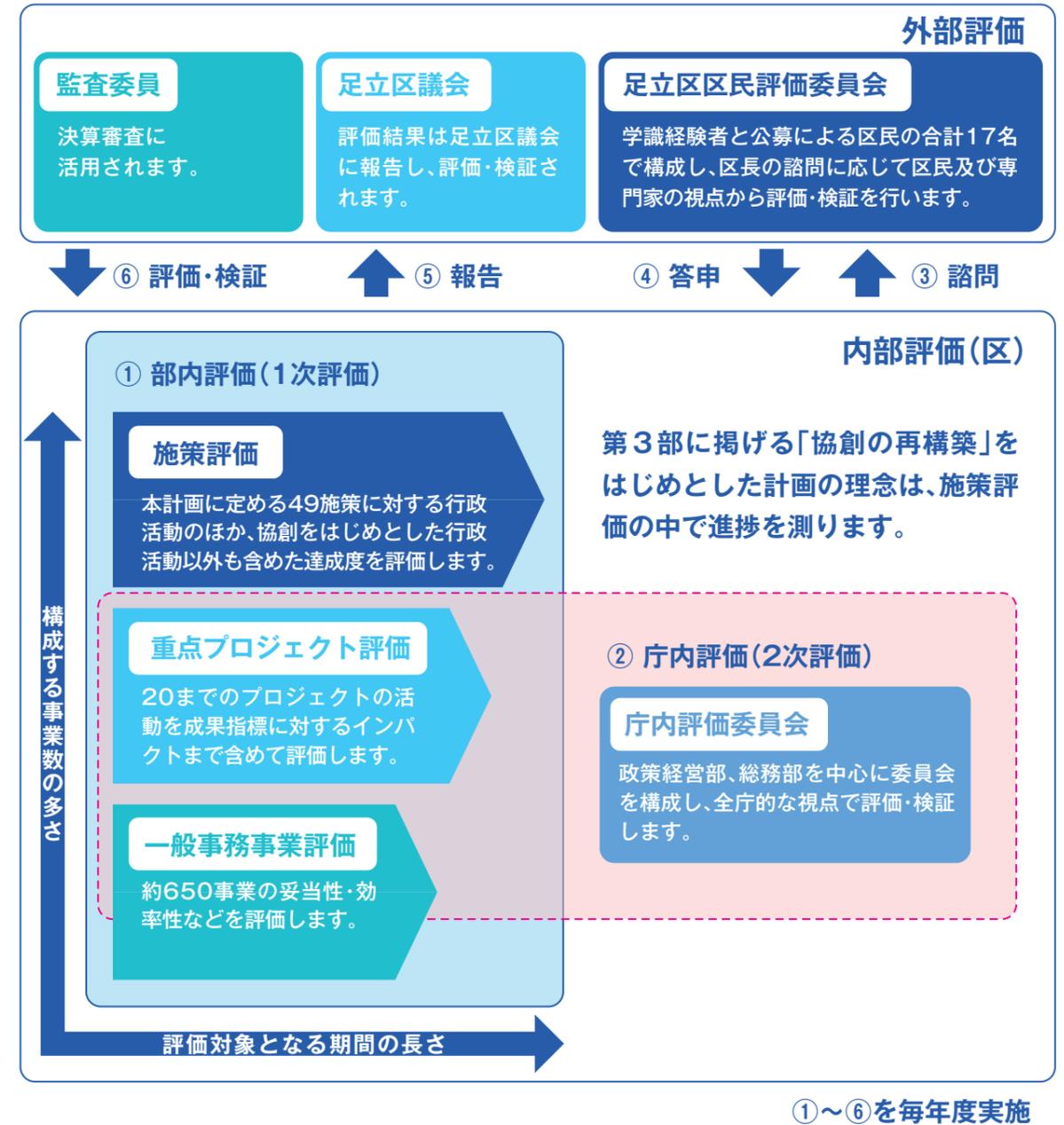
## 第2章 行政評価制度

限られた財源や人員を有効に使い、最大の政策効果を実現するには、各事業の不断の見直しと効率的な資源配分が必要です。

また、将来的な人口減少や超高齢社会の進行により、人口減少による税収の減少だけでなく、行政サービスの担い手である職員の不足についても懸念される中では、人口動態を含め、社会変化を見据えた適切な見直し無くしては、行政サービス自体の継続が困難になることが想定されます。

このため、区では、行政活動の効果検証と持続的なPDCAサイクルの確立を目的として、評価の視点に応じた行政評価制度と実施方針を定め、効率的・効果的な区政運営を推進していきます。

行政評価運用イメージ

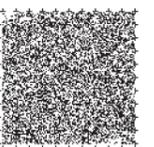
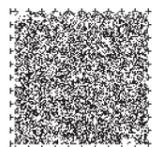




## 第5部

# 戦略的な施策体系

第5部では、戦略的な区政運営を推進するため、  
全ての施策を体系的に整理した「施策体系」について記載しています。

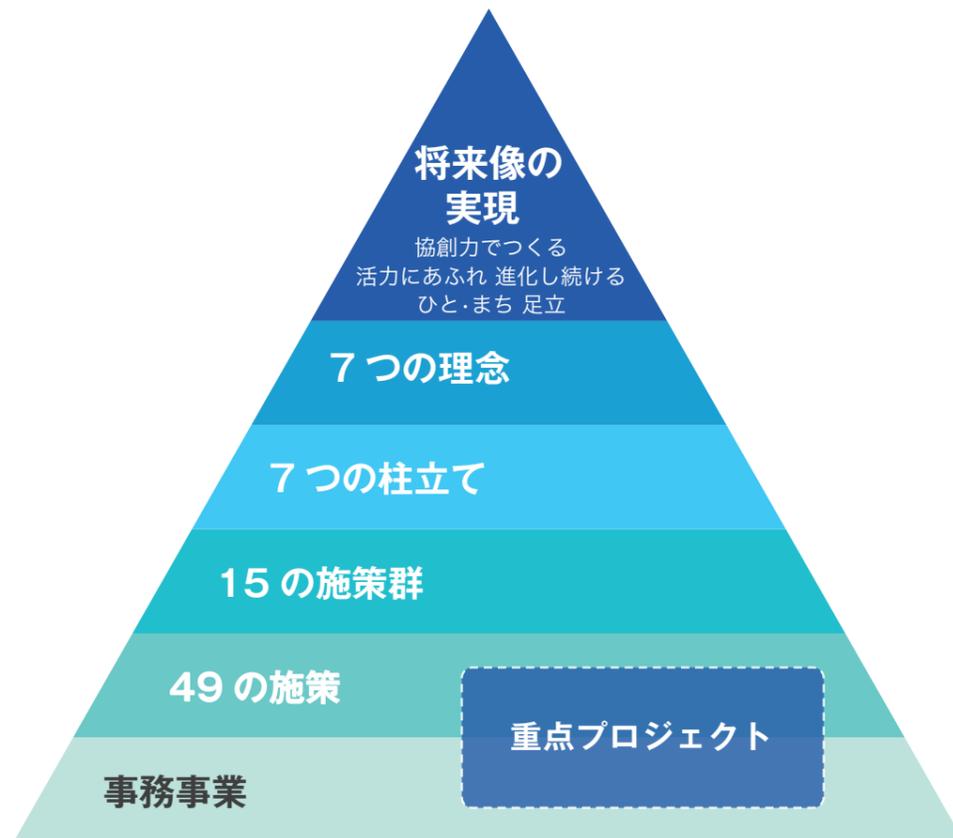


# 第1章 将来像の実現に向けた4つの視点

基本構想では、将来像「協創力でつくる 活力にあふれ 進化し続ける ひと・まち 足立」を定めるとともに、その実現に向けた取組を、4つの視点（「ひと」「暮らし」「まち」「行財政」）で整理しました。

まず、日々の暮らしの主演であり、まちづくりの担い手でもある「ひと」がいて、その人々が営む日々の「暮らし」があり、その暮らしが展開される舞台となる「まち」があります。さらに、「ひと」「暮らし」「まち」を支える「行財政」が必要となります。

視点1 ひと	多様性を認めあい、夢や希望に挑戦する人
視点2 暮らし	人と地域がつながる 安全・安心な暮らし
視点3 まち	真に豊かな生活を実現できる 魅力あるまち
視点4 行財政	様々な主体の活躍とまちの成長を支える行財政



# 第2章 基本計画における7つの柱立て

前章で示した4つの視点に基づく基本的方向性を踏まえ、区の全ての施策を体系的に整理するための柱となる「7つの柱立て」を設定します。また、各施策は、法令や条例等によって策定する分野別計画と整合をとって体系化します。4つの視点、7つの柱立てに基づき、取り組む各施策の内容は、第6部で詳細を示します。

ひと	多様性を認めあい、夢や希望に挑戦する人
柱1	自己肯定感を持ち、生き抜く力を備えた人
柱2	自ら考え行動し、その成果を地域に活かす人
暮らし	人と地域がつながる 安全・安心な暮らし
柱3	地域とともに築く、安全な暮らし
柱4	いつまでも住み続けられる安心な暮らし
まち	真に豊かな生活を実現できる 魅力あるまち
柱5	地域の個性を活かした都市基盤が整備されたまち
柱6	活力とにぎわいのあるまち
行財政	様々な主体の活躍とまちの成長を支える行財政
柱7	区民の活躍とまちの活力を支える行財政

# 第3章 施策体系

基本構想の4つの視点、基本計画の7つの柱立てに加え、第3部「基本計画の理念」に基づき、区の全ての施策を体系的に整理しています。

「基本計画の理念」の内容・視点を踏まえ、各事業を構築・実施していきます。

- ① 協創の再構築
- ② やりたいことが叶う
- ③ ウェルビーイングの向上とSDGsの推進
- ④ 人権・多様性の尊重と地域共生社会の実現
- ⑤ 子ども・若者と進めるまちづくり
- ⑥ 地域特性・地域資源を踏まえた施策の展開
- ⑦ 持続可能な区政運営の推進

将来像の実現  
協創力でつくる  
活力にあふれ 進化し続ける  
ひと・まち 足立

7つの理念

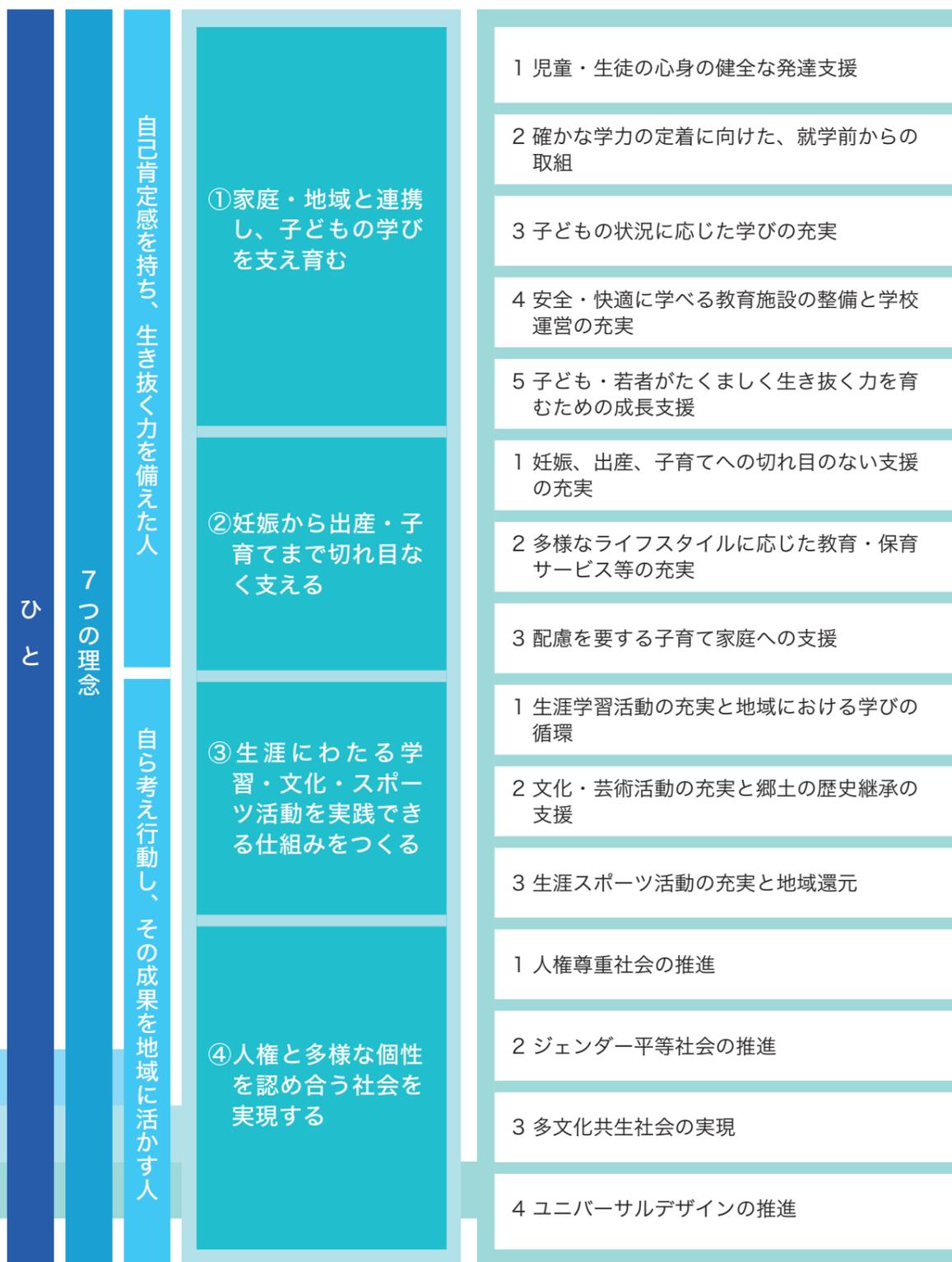
7つの柱立て

15の施策群

49の施策

事務事業

重点プロジェクト

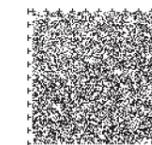
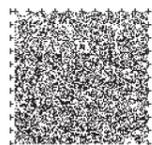


第5部

戦略的な施策体系

第5部

戦略的な施策体系



7つの理念

地域とともに築く、安全な暮らし

いつまでも住み続けられる安心な暮らし

地域の個性を活かした都市基盤が整備されたまち

⑤区民の命や財産を守り、くらしの安全を確保する

⑥環境負荷が少ないくらしを実現する

⑦地域でつながり、支え合う地域共生社会を実現する

⑧高齢者、障がい者などの生活のサポート体制を充実する

⑨健康寿命の延伸を実現する

⑩災害に強いまちをつくる

- 1 感染症対策の充実
- 2 良好な生活環境づくりの推進
- 3 消費者被害や特殊詐欺被害を未然に防ぎ、区民の暮らしを守る
- 4 ビューティフル・ウィンドウズ運動のさらなる推進
- 5 反社会的団体等の排除

- 1 地球温暖化対策の推進と環境学習の充実
- 2 ごみの減量・資源化の推進

- 1 重層的支援体制整備と支え合う地域づくりの推進
- 2 町会・自治会、NPO等の活動支援の推進

- 1 高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられる、地域包括ケアシステムなどの体制の充実
- 2 障がい者などが必要なときに必要な支援を受けられる体制の充実
- 3 高齢者、障がい者のセーフティネット（虐待対応等）と権利擁護
- 4 くらしやしごと困っている人が、状況に応じた保障や支援を受けられる体制の強化・充実

- 1 住んでいるだけで自ずと健康になれる仕組みの構築
- 2 地域における保健・医療体制の充実
- 3 持続可能な医療保険制度の運営

- 1 災害に強い都市整備の推進
- 2 災害に備えた区民意識の向上
- 3 災害に備えた地域防災力の強化

7つの理念

地域の個性を活かした都市基盤が整備されたまち

活力とにぎわいのあるまち

区民の活躍とまちの活力を支える行財政

⑪便利で快適な道路・交通網をつくる

⑫地域の特性を活かしたまちづくりを進める

⑬地域経済の活性化を進める

⑭戦略的かつ効果的な行財政運営を行う

⑮区のイメージを高め、選ばれるまちになる

- 1 スムーズに移動できる交通環境の整備
- 2 安全に利用できる道路環境の整備
- 1 良好な景観の形成と快適なまちづくりの推進
- 2 エリアデザイン計画の推進による拠点開発の展開
- 3 安心して住み続けられる住宅環境の整備
- 4 緑のある空間の創出や自然環境の保全
- 1 区内事業者の持続的な発展と創業者支援の充実
- 2 就業支援と人材確保支援の充実
- 1 効果的かつ効率的な区政運営の推進
- 2 戦略的な人事管理・組織運営の推進
- 3 DX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進
- 4 適正な賦課と収納対策の推進
- 5 公有財産の活用と公共施設マネジメントの推進
- 1 効果的な情報発信と区政情報の透明化
- 2 魅力の発掘・創出とプラスイメージへの転換

